



辻駒さんの講演会の様子

「住民自治のまちづくり」という題で講演されました。辻駒さんは目的達成の厳しさ、人間的な温かみを併せ持ち、「誇り」と「夢」の持てる地域づくりのために日々奔走し、地域の仲間とともに活動している経験に基づいて講演されました。どちらの講演会でも、多数の参加者があり、まちづくりに対する意識の高まりを感じました。



ワークショップの様子

講演会を開催するとともにまちづくりに関する課題・問題点についてワークショップを行いました。第四回はまちづくり講演会として、愛媛県夕日のミュージアム名誉館長若松進一氏を講師に招いての講演会に出席し、第五回、第六回については第三回で抽出した課題・問題点の解決策を検討するなどのワークショップにより、集団による合



パネルディスカッションの様子

意形成のすすめ方について実践を行いました。第七回は町内外でリーダーとして活躍される方を招いてのパネルディスカッションを行い、第八回では、十一月二十日に行われたまちづくり講演会に出席したあと、終了式が行われました。総括としてほうきまちづくり塾は、協働のまちづく

協働を推進するため

協働のまちづくりの推進は、昨年度伯耆町が策定した「伯耆町総合計画」にも取り上げています。基本方針として、住民が主体的にまちづくりに参画するため、行政は情報公開やコミュニケーション活動への支援を積極的に行い、住民の意思や能力が地域の課題解決やまちづくりに活かされることをねらっています。そして町の一体感が醸成されることにより、住民が真に「伯耆町」を感じ、その結果、事務事業の効率化、広域的な人材や資源の有効活用など、「住民と行政による協働のまち」を目指すように重点施策が計画されています。今後伯耆町では次のことを推進していく予定です。

協働への意識改革

りに対する理解を深めるとともに、集落などの会合で直面する合意形成の難しさを学びました。塾生の中から「まちづくり塾だけで終わるのではなく、今後、この活動を実践できるように取り組みを展開していきたい」という声が上がっており、地域のさまざまな活動で活かされていくものと思います。また、住民同士の情報交換や交流の場となり、意義深いものとなったと思います。まちづくり講演会



若松さんの講演会の様子

この講演会では、今まで若松さんが取り組んでこられたまちづくりの経験を元に今後の町づくりの必要性、地域の活性化について学びました。また、第二回のまちづくり講演会では、広島県安芸高田市川根振興協議会会長の辻駒健二さんを講師に迎え、

まずは参加を

協働に対する認識と理解を深め、協働を推進する基礎づくりを行い、住民と行政が対話を通してお互いの信頼関係を築くために、講演会や地区懇談会、人材育成講座の開催を行います。協働推進体制の整備

協働のまちづくりを推進するためには、住民と行政が協力し合いながら取り組みを進めていく体制づくりが必要です。役場内の推進体制や住民活動や自治活動の活動拠点の整備、地域活動への支援を行います。

協働に関する情報共有
協働を円滑に進めるためには、住民と行政が地域課題や取り組みへの情報共有が重要です。効果的な行政情報の提供方法や住民の意見を聴くシステム導入を行います。



まずは、地域活動や各種イベントへ積極的に参加をしましょう。